



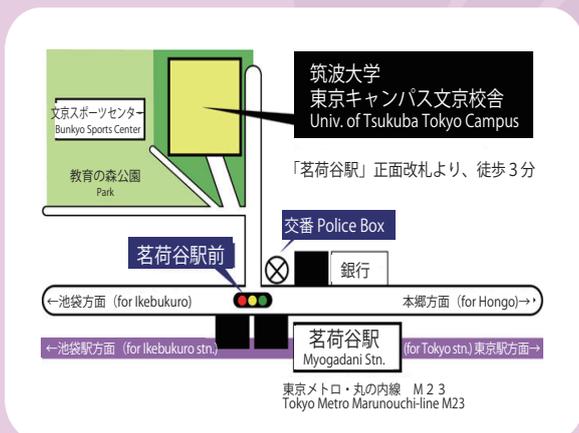
高校生、編入学を考えている高等専門学校生、
進路指導教員、保護者および関心のある方へ

春の進学説明会・模擬講義

University of Tsukuba, Spring Open Colleges 2013

- 3月27日(水) 基調講演：阿江副学長（教育担当）
人文学類，比較文化学類，日本語・日本文化学類，
社会学類，心理学類，障害科学類，芸術専門学群
- 3月28日(木) 生命環境学群（生物学類，生物資源学類，地球学類），
国際総合学類，応用理工学類，工学システム学類，
社会工学類，医療科学類
- 3月29日(金) 理工学群理学系3学類（数学類，物理学類，化学類），
情報学群（情報科学類，情報メディア創成学類，
知識情報・図書館学類），看護学類，計算科学研究センター
- 全日（3日間） 大学概要説明と個別相談
ポスター展示
先導的研究者体験プログラム，
最先端研究開発支援プログラム分子行動科学研究コア

2013年3月27日～29日
於 筑波大学東京キャンパス文京校舎
(〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1)



- 交通案内 東京メトロ丸の内線「茗荷谷（みょうがだに）」
駅徒歩3分
- 参加申込 参加申し込みは下記サイトで受け付けて
おります。なるべく3月15日までに申し込み下さい。

<http://daigakujc.jp/tsukuba/>

- お問い合わせ 筑波大学アドミッションセンター
〒305-8577 茨城県つくば市天王台 1-1-1
Tel.029-853-7385, 029-853-7386 Fax.029-853-7392
E-mail: admission@ac.iit.tsukuba.ac.jp

基調講演 10:00-10:30

要申込

筑波大学での学び

阿江通良 副学長(教育担当)

日本語・日本文化学類 10:40-12:10

要申込

学類の紹介

松崎 寛 准教授

その名称からだけでは想像できないグローバルな学びの場としての日本語・日本文化学類のアドミッション・ポリシーやカリキュラムなどについて説明します。

在学生による学類の紹介

入試や学生生活などの体験談もまじえながら、在学生から見た学類の特色について紹介します。

比較文化学類 12:40-14:30

要申込

比較文化学類について

山中 弘 学類長

カリキュラム・入学試験・進路等について説明します。

比文の授業を体験しよう

五十嵐沙千子 准教授

ふだん比較文化学類で行っている「哲学カフェ」の授業をします。身近な話題から現代思想を、在学生と一緒にディスカッションしてみましょう。

人文学類 14:40-16:30

要申込

人文学類の概要

中西僚太郎 学類長

人文学類の特徴や教育課程について説明します。

人類と色

谷口陽子 助教

色の概念と人間とのかかわりについて、人文学で行われている研究について講義します。

大学概要説明 11:00-11:50

13:30-14:20

要申込

アドミッションセンター

島田康行 センター長

白川友紀 教授

大谷 奨 准教授

本多正尚 准教授

大学全体について、教育、学生生活、入試等について説明します。

心理学類 10:40-12:30

要申込

心理学類の説明

服部 環 学類長

心理学とは何か、心理学類の歴史、カリキュラム内容、進路状況などについて説明します。

心理学模擬講義

藤 桂 助教

佐藤有耕 准教授

心理学類で行っている講義内容に基づき、受験生のみなさんに心理学の内容をわかりやすくお伝えします。

院生と学生からの説明

心理学類生の学びと暮らしの様子について、院生と学生が直接みなさんにお話しします。

障害科学類 13:30-15:20

要申込

学類の説明

柿澤敏文 学類長

障害科学とは何か。障害科学類でのカリキュラム、取得できる資格、進路状況等について説明します。

知的障害のある人の支援と教育の「実践」史考—今・これからの創るために—

米田宏樹 講師

知的障害のある人の教育的支援・福祉的支援の展開を紹介し、「知的障害とは何か。知的障害のある人のことを障害のない人たちが社会がどう理解してきたのか。今どう理解されているのか。今後望まれる支援のあり方とはいかなるものか」について考えます。

先導的研究者
体験プログラム

申込不要



終日ポスター展示
を行います。

社会学類 10:40-12:30

要申込

社会学類紹介

篠塚友一 学類長

社会学類案内誌に記載されている事柄を中心に概要説明を行います。

現代の幸福感のリアル～若者の生活満足度の高さが意味するもの～

土井隆義 教授

欧米では失業率の悪化が若者の抗議行動や暴力事件を誘発しています。日本でも失業率は悪化しており、特に若年層で厳しさを増しています。しかし、欧米のように大規模な抗議行動や暴力事件は起きていません。各種の調査結果を眺めると、むしろ若者の生活満足度は上昇しています。それはいったい何故でしょうか。その社会的背景について社会科学的な見地から考えてみましょう。

芸術専門学群 13:30-15:20

要申込

文系、理系、美術系の力を活かす
筑波芸術

柴田良貴 学群長

芸術専門学群の授業の紹介、芸術キャンパス内の大石膏室や工房、ギャラリーなどの制作・学びの施設を紹介します。

田中佐代子 准教授

芸術理論や絵や彫刻などのコースのみならず、建築デザイン、情報デザイン、プロダクトデザイン、環境デザインなど理系的学力を生かせるコースについて、進路の説明を行います。

山中敏正 副学群長

芸術専門学群にある文系理論コースや、地域のアートプロジェクトとの交流プロジェクト、さらに芸術の中で活かす理系分野のデザインの方法と夢について講述します。

最先端研究開発支援プログラム
分子行動科学研究コア

申込不要



終日ポスター展示
を行います。

個別相談 随時

申込不要

アドミッションセンター教員と学生

大学全体について、個別進学相談をおこないます。

また、今回この説明会に参加していない、教育学類、医学類、体育専門学群のパンフレット配布なども行います。

国際総合学類 10:00-12:00

要申込

学類の概要 カリキュラムの特徴

中村逸郎 学類長

学類全体の状況とカリキュラムの特徴について紹介します。

留学について

柴田政子 講師

留学制度について説明します。

学生生活について

在学生

学生生活について説明します。

工学システム学類 13:00-16:30

要申込

学類全体の概要説明

水谷孝一 教授

学類の概要として、学類の特色、4主専攻、カリキュラム、JABEE、取得できる資格、高専編入の状況、卒業後の進路等について説明します。

4主専攻の説明

水谷孝一 教授

- ・知的工学システム主専攻
- ・機能工学システム主専攻

榊原 潤 准教授

- ・環境開発工学主専攻
- ・エネルギー工学主専攻

学生による体験談

- B3 中澤有理 筑波研究学園都市と学生生活等
B4 藤井郁香 知的工学システム主専攻と課外活動
M1 安立隆陽 機能工学システム主専攻と学生生活
M1 樋口咲恵 環境開発工学主専攻と課外活動
M2 黒山喬允 エネルギー工学主専攻と研究室
M1 長塚信二 卒業研究と研究生生活と現地調査
M2 黒山喬允 高専編入と卒業研究と大学院進学
M2 茂木貴弘 早期卒業と研究生生活と就職活動
B3 中澤有理 先導的研究者体験プログラム(1)
B4 藤井郁香 先導的研究者体験プログラム(2)

質疑応答

あらゆる質問に対して教員と学生が回答します。

大学概要説明 11:00-11:50

13:30-14:20

要申込

アドミッションセンター

島田康行 センター長

白川友紀 教授

大谷 奨 准教授

本多正尚 准教授

大学全体について、教育、学生生活、入試等について説明します。

応用理工学類 10:00-12:00

要申込

応用理工学類紹介

佐野伸行 学類長

応用理工学類パンフレットを配布し、教育内容、卒業後の進路、入学試験について丁寧に説明します。

応用理工学類で学べること

松石清人 教授

応用理工学類における各主専攻の特徴とそこで行われている研究をわかりやすく紹介します。

在学生による体験談

在学生

サークル活動、カリキュラム、学生宿舎など、大学生活について学生の立場から説明します。

社会工学類 13:00-15:00

要申込

学類紹介

中村 豊 学類長

社会工学類の理念、育成する人材像、学生生活、就職実績などをご紹介します。

“つくばの社工”だから学べること

石川竜一郎 講師

藤井さやか 講師

岡田幸彦 准教授

社会工学類の3主専攻である

- ・社会経済システム主専攻
- ・経営工学主専攻
- ・都市計画主専攻

について、元気な若手教員がカリキュラム等を説明します。

※ 終了後個別相談

最先端研究開発支援プログラム
分子行動科学研究コア

申込不要



終日 ポスター展示を行います。

個別相談 随時

申込不要

アドミッションセンター教員と学生

大学全体について、個別進学相談をおこないます。

また、今回この説明会に参加していない、教育学類、医学類、体育専門学群のパンフレット配布なども行います。

生命環境学群 10:00-14:30

要申込

生命環境学群紹介

佐藤 忍 学群長

本学群は人間を含む多様な生命現象とそれを支える地球環境、さらには生物資源の活用や保全などを総合的に探究する学問分野から成り立っています。国際的視野に立った未来創造型の人材育成を目指す生命環境学群の魅力を説明します。

学類紹介

生物学類

和田 洋 教授

生物学類の特徴、カリキュラム内容、進路状況などについて説明します。

生物資源学類

丸山幸夫 学類長

生物資源科学の内容、本学類の教育目標などに加えて、カリキュラムの特徴、3年次以降進学することになる専門コース(農林生物学コース、応用生命化学コース、環境工学コース、社会経済学コース)の概要などについて説明します。

地球学類

杉田倫明 学類長

地球学類の入試、カリキュラムの特徴や専門分野、卒業後の進路などについて説明します。

矢野美波・前嶋佳太(地球学類生・地球学類大学説明会委員会)

学生の一日、魅力的な授業など、学生の視点から紹介します。

個別相談

学類紹介終了(12:00 予定)後に実施します。

医療科学類 13:00-15:00

要申込

医療科学類の概要

有波忠雄 学類長

医療科学類の教育内容、カリキュラムなどについて説明し、大学院進学や研究者、臨床検査技師をはじめとした様々な進路について紹介します。

血液の構造

二宮治彦 教授

医療科学はヒトを対象とする生命科学です。ヒトのカラダを流れる「血液」は人体で起こる生命現象を敏感に反映し、臨床検査の主な検査対象でもあります。血液は何をしているのか? 初学者にもわかりやすく「模擬授業」をおこないます。

先導的研究者

体験プログラム

申込不要



終日 ポスター展示を行います。

情報学群 10:00-16:30

申込不要

情報学群全体説明
田中二郎 学群長

10:10

情報科学類説明

櫻井鉄也 学群長

情報科学類の入試、授業とカリキュラム、何が学べるのか、教員の専門分野と成果、施設と設備、学生やOBの成果などを中心に情報科学類の紹介を行います。

模擬講義

アスリートをコンピュータで強くする

山際伸一 准教授

身体の動きを捉えるモーションセンサや映像といったコンピュータ応用技術を使って世界を相手に活躍するアスリートの能力を引き出す事例を紹介します。

数字で見る情報科学類

佐久間淳 准教授

情報科学類の、入試、在籍学生、教員に関する各種統計、奨学金受給状況、生活費、学類・大学院卒業後の進路・就職先、などについて紹介します。

(昼休み)

12:40

情報メディア創成学類説明

山本幹雄 学群長

学類の理念・教育・入試・進路などについて、概要を説明します。

模擬講義

物理現象をコンピュータ内で再現する

藤澤誠 助教

情報と物理、一見関係ないように見えるこの二つを組み合わせると、現実世界の現象をコンピュータ内で再現できるようになります。この講義ではそのしくみを簡単に説明し、CGやゲームなどへの応用について紹介します。

学生体験談

14:40

知識情報・図書館学類説明

長谷川秀彦 学群長

カリキュラムと入試の概要を説明します。

1年生による

受験体験・学生生活の紹介

受験勉強の仕方、科目の選択法などの受験必勝法を1年生が伝授し、さらに学生生活の実状、本学類ならではの特徴を楽しくわかりやすく伝えます。

教員と学生による

パネルディスカッション

逸村裕 教授

1年生

学類の教育理念、授業、学生生活などについて、教員の目線と学生の目線、双方から語り合ってもらいます。

看護学類 10:00-12:00

要申込

学類の紹介と看護職の説明

吉岡洋治 准教授

看護学類の紹介と取得可能な看護師、保健師、養護教諭等の説明をします。

環境と看護

升秀夫 助教

医療はエネルギーで支えられていますが、そのエネルギーは自然界から奪った資源です。未来、資源枯渇で医療は変革されます。環境と看護について模擬講義します。

看護の仕事ってなんだろう？

阿部吉樹 助教

看護師の仕事は、病気が怪我をした人々の療養上の世話と診療の補助と規定されています。それらの仕事は、どのような知識のもとに行われているのか、担当者の経験に基づいて、説明します。
※ 終了後個別相談を行います。

理工学群理学分野 13:00-16:30

要申込

理工学群理学分野の説明

齋藤一弥 副学群長

筑波大学理工学群への招待、筑波大学理工学群の特色、理学系学問への招待

数学類紹介

笠原勇二 学群長

高校の数学と大学の数学の違い、カリキュラム、演習・輪講、進路状況等学生生活全般について説明します。

物理学類紹介

受川史彦 学群長

アドミッション・ポリシー、筑波大学の物理学類、卒業後の進路状況、現代物理学とは何か、について説明します。

化学類紹介

木越英夫 学群長

アドミッション・ポリシー、カリキュラム、進路状況、大学で学ぶ化学について説明します。

在学生による説明

カリキュラム、大学の施設、サークル活動、学生宿舎等大学生活全般にわたり、学生の立場から説明します。
※ 終了後個別相談を行います。

個別相談 随時

申込不要

アドミッションセンター教員と学生

大学全体について、個別進学相談をおこないます。
また、今回この説明会に参加していない、教育学類、医学類、体育専門学群のパネル配布なども行います。

計算科学研究センター 11:00-12:00

申込不要

筑波大学では、スーパーコンピュータを用いた数値シミュレーションによる研究を行っています。計算科学研究センターが所有する3台のスパコン「HA-PACS」「T2K-Tsukuba」「FIRST」の紹介、および7つの研究部門(素粒子物理、宇宙・原子核物理、量子物性、生命科学、地球環境、高性能計算システム、計算情報学)について説明します。

筑波大学



計算科学研究センター
Center for Computational Sciences

最先端研究開発支援プログラム
分子行動科学研究コア

申込不要



終日ポスター展示
を行います。

先導的研究者
体験プログラム

申込不要



終日ポスター展示
を行います。

大学概要説明 11:00-11:50
13:30-14:20

要申込

アドミッションセンター

島田康行 センター長

白川友紀 教授

大谷奨 准教授

本多正尚 准教授

大学全体について、教育、学生生活、入試等について説明します。

申込はこちらから



<http://daigakuic.jp/tsukuba/>

IMAGINE
THE
FUTURE